



むらさん

第6号

発行者
山形県立村山産業高等学校
PTA 広 報 委 員 会

印 刷
中央印刷(株)村山支店
TEL 0237(55)3700



まーろ〜ず祭



開校四年目を迎え、全校生徒五二〇名を超える生徒達は農業科、工業科、商業科の各学科に在籍し、他学科と連携しながら社会の変化に適切かつ柔軟に対応できる将来のスペシャリストを目指して日々努力している。専門学科で学んだ三年生の進路は、四年制大学から各学科の特性を生かした企業就職まで多方面に渡っている。農業科や工業科は、これまでの歴史と伝統に裏打ちされた実績が評価され安定した県内就職を誇る。新



開校四年目は飛躍の年

校長 榎 誠 司

設した商業科は、職員らによる企業開拓が実り「きらやか銀行」に就職できるまで実績を上げてきた。さらに、生徒達の勢いは留まることなく工業科が昨年ドイツへ、農業科は二月にオランダへ、商業科は四月にデンマークへ渡り、同年代の生徒と共同研究を予定している。そして、三月一日には、本校に入学した一年生が村山産業高校第一期卒業生として世界に旅立つ。まさに、本校は世界へ飛躍する年を迎える。



感謝

PTA会長 齊 藤 茂

山形県立村山産業高校が開校して三年目、PTA会員の皆様、役員の皆様、校長先生を始め職員先生方のご協力を頂き三代目PTA会長を努めさせて頂きました。そして今年も学校行事が沢山あり、徳内祭りや文化祭での餅の振る舞い、中でも六月に行われた山形県高等学校PTA連合会最北大会の開催です。多くのPTA会員の皆様に参加して頂き、担当校とし

て立派に対応出来た事を嬉しく思います。本当にありがとうございました。また子供たちの学業、部活動での活躍も注目され、各学科での海外での研修などは、これからの産業高校の大きな力に成る事と思います。PTAの皆様のチームワークの良さでこれからの産業高校活動を後押しして行きたいと思えます。

第六十六回全国高等学校PTA連合会千葉大会

PTA副会長 大河原裕之

八月二十五日・二十六日と第六十六回全国高等学校PTA連合会大会が「再発見! 愛」をテーマに、千葉幕張メッセで開かれ、村山産業高校PTAとして、参加してきました。

大会一日目は、地元の高校吹奏楽部による素晴らしいアトラクションが始まり、開会式・基調講演が行われ「高校生自立を支援するPTA活動の在り方」について拝聴しました。

二日目は、女優・市原悦子さんの記念講演と分科会の報告がありました。

今回、大会に参加し、人々との「ふれあい」「かわりあい」「つながり」の大切さを改めて実感し、家庭や学校生活においての子供との接し方について大変勉強になりました。



地区PTA報告

東根三中地区 土赤 排

東根三中地区の活動は、地区担当の先生方と保護者の懇談会と、コスモスロード清掃のボランティア活動を行いました。夏の早期作業でしたが、皆真剣に行いとてもきれいになりました。

話は変わりますが、「村産ま・ろーず祭」とても良かったです。他の学校に子供を通していている保護者の方も「村産の文化祭見る物いっぱいあって、おもしろいけえ」と言っていました。先生および役員の皆様、また生徒のみな御苦労さまでした。

楯岡地区 土田 貴

楯岡地区PTA活動は、八月五日地区総会開催（参加者二十四名）、徳内祭りの早朝ボランティア活動（参加者四十八名）を実施しました。

総会では、地区担当の先生を招き、学校および地域に関する様々な問題点や課題についての話し合いを行い、大変有意義なものとなりました。早朝ボランティア活動では沢山の生徒・保護者よりご協力頂き、ゴミ一つ無い「祭」づくりへの貢献となりました。



東根三中地区Pボランティア



楯岡中地区Pボランティア



葉山中地区Pボランティア

まろーず祭PTA主催餅つき

研修委員 佐藤 健一

まろーず祭でもちつきを行いました。納豆、あんこ、くるみの三種類を二切ずつ入れました。募金をお願いしながらでしたが、訪れた人は次々に手に取ってくださりました。毎年楽しみにしておられる方もいるようで大盛況で終ることができました。



各町市町村委員会

研修委員会

委員長 阿部 和幸

今年度は県、東北、全国の各研修会に参加いたしました。意見交換や活動報告を聞き、たくさんの方の事を学ばせていただきました。

また村産祭では、全評議員の協力を得て、餅を振る舞い、生徒や保護者に喜んでいただきました。来年度も更なる御活躍を期待いたします。

広報委員会

委員長 高嶋 洋一

広報委員会ではPTA会報「むらさん」を年二回発行しています。読みやすい会報を

生活委員 松浦 寿雄

「地域を学びのフィールドとして」をテーマに地域との関わり合いを重視した教育方針にて活動をとられています。まろーず祭は、それを具現化したものと感じました。生徒も、来校した地域の皆さんも、先生方、保護者も、参加した全員の快活な笑顔が印象に残っています。



心がけ紙面には委員各位のセンスが光る広報活動でした。今年度の会報発行にあたり原稿の執筆に御協力いただいた方々に心より感謝申し上げます。

生活委員会

委員長 土田 貴

今年度は、チーム村産として、徳内祭りでの巡回パトロールや給水、案内うちわの配布等のサポート、まろーず祭りでの餅振舞、マナーアップを目的とした立哨指導を行いました。

今後も生徒たちのバックアップとなるよう、活動への協力をお願い致します。

生徒会活動報告

前期生徒会メンバー

生徒会長 三年四組 大場 綾
 生徒会副会長 三年一組 笹原 惇平
 生徒会副会長 二年三組 矢野 瑞樹
 生徒会副会長 二年三組 矢野 瑞樹
 生徒会副議長 三年三組 星川 航大
 生徒会副議長 二年一組 金村 泰裕

後期生徒会メンバー

生徒会長 二年三組 矢野 瑞樹
 生徒会副会長 二年一組 金村 泰裕
 生徒会副会長 一年五組 石山 芽
 生徒会副議長 二年五組 高橋 凌太
 生徒会副議長 一年四組 井島 慧

前期生徒会活動を振り返って

前生徒会長 大場 綾
 今年度の生徒会は、先輩方が築き上げてくれた功績をもとに、自分たちでアレンジを加え、「これが村産」を確立するを目標に活動してきました。

新生徒会長として

新生徒会長 矢野 瑞樹
 私は新生徒会長として、挨拶運動とボランティア活動に力を入れていきます。
 まず挨拶運動では、生徒一人一人が自ら率先してあいさつができる生徒会を確立していきます。

文化祭では、八百名を超えるお客様が来場していただき、とても良い文化祭にすることができたと思います。

す。次期生徒会からは、この村産の三年間がつまった土台をもとに、飛躍していつてほしいです。
 一年間、ありがとうございました。



「夢を拓くキャリアサポート」にて国際ソロプチミスト東根の皆さんと交流

また、ボランティア活動においては、地域へ積極的に取り組んでいくことでここ村山地域に本校が存在する意義を証明していきます。
 私はこれらのことに力を入れることで、より良い生徒会、学校を作りたいと思います。

海外ボランティア研修 (工業分野) ドイツ編



ドイツに行ってみたこと

工業科 元木 啓介

工業科の私たち六名は海外ボランティア研修でドイツに行ってみました。五日間実際に現地の生活を体験してみたい印象に残ったことは、天気の変化が激しかったこと、あとは水道から出る水を飲めないことが多かったことです。
 ドイツは山がほとんどなくて風が吹くと、天気ががらりと変わります。快晴だったのに三十分したら雨が降ってきたこともありました。日本の天気はもっと安定しているから日本人の私からしたら少し不便でした。水が飲めないことも気になりました。普段歯を磨いたあとは口をすすいでから水を飲むことがくせになっていたのでさすがにこの五日間は歯を磨きおわるたび、気になって気になって、こんな些細なことでもできないとストレスを感じるものだと分かりました。良いところはもともとたくさんありました。まずは街並みが美しかったことです。ふらふら散歩しているだけでも楽しくて見るもの全てが新鮮でした。山形県に来る外国人観光客ってやることもなくて退屈なんだろうなと今まで思っていました。

自分がドイツに来て初めて外国人観光客になってみて、そんなことは無かったんだなと気づかされました。ドイツで体験できたことはどんなことでも楽しくて発見であふれていた。きつと同じ感情を抱いているのだと思います。
 ドイツは学校の中もきれいでした。特にミュンヘン工科大学は校内に芸術品がたくさんあって、学生たちの目はみんなキラキラしていました。こんなところで学べたら楽しいだろうなと思いました。高校を出てからは就職することばかり考えていましたが、進学も考えるようになりました。どちらにせよ、このドイツ研修の経験は将来きつと役に立つことがあると思います。この五日間すばらしい体験ができました。工業科から代表として参加させていただいた事に感謝すると共に、この経験を学校生活の色々な場面で、伝えていきたいと思っています。

農業科

二月十三日〜二十日オランダを訪問し、農場・食品加工・花市場・種苗会社等を見学し、現地の農業を学ぶ生徒と交流します。

商業科

4月二十六日〜五月二日デンマークおよびスウェーデンを訪問し、「ワークライフバランス先進国から学ぶ豊かな生き方について」というテーマで研修します。



アウグスブルグ技術学校でプレゼン

マン工場見学

ランツフート機械工学専門学校にて

現地の学生とランチ

Coming soon!

三年間の 思い出



三年間の想い

三年一組 安達 修哉

私達が村産一期生として入学し、早くも三年が過ぎようとしています。この三年間を振り返ってみると、とても充実した学校生活を送る事ができたのではないかと思います。特に今年は進路を決める大事な年で、進路実現に向け、夏休みや放課後に、面接練習や学科試験対策にクラス一丸となり取り組む事ができました。



また、三度のクラスマッチや学校祭を通して個性豊かな三十七人のクラスメイト達と沢山の思い出を作事ができました。

私にとって、この村山産業高校で過ごした三年間は、一生の思い出になると思います。卒業後は高校で培った経験を活かし、それぞれの進路で頑張っていきたいです。

三年間の想い

三年二組 瀬野 まみ



県内初の農業・工業・商業科を併置する複合型専門高校の生徒として入学し、一步を踏み出してから、「あつ」と言う間に三年が経とうとしています。開校から今日まで新聞やテレビで本校の活躍を取り上げられると、地域に貢献している成果だと嬉しくなりました。高校生活、HR委員で培ったものは、とても大きなものです。培ったものを力に変えて夢に向かっていきたいです。HR委員としての役だけでなく、村産生としての日々を積み重ねてこれたことがとても幸せです。

高校三年間をすごして

三年三組 菅野 駿平

私は、将来製造業につきたいという思いを胸に村山産業高校に入学しました。この学校は、専門的な知識を得るためには最高の環境であり、そして将来働くことにあたった指導もしっかりしていました。ですのでこの三年間、自分の目標を存分に探すことが

できましたし、その決めた目標を先生方がサポートしてくださり自分の進みたい進路につくことができました。これは、自分と先生だけでなくクラスの友人達と切磋琢磨し時には励まし合い頑張ってきたからだと思います。これから一社会人として村産の名に恥じないよう活躍していきます。



三年間の想い

三年四組 倉金 弘平

村産に入学して、早くも三年の月日が経ちました。入学当初は進路や学校生活について不安に思っていました、今では自分の進路も決まり、学校生活も楽しかった思い出だけが頭に浮かびます。こうして不自由なく学校生活を送ることができたのは先生方のおかげです。本当にありがとうございました。



優しくおもしろい人達ばかりですぐに馴染め、楽しく学校生活を過ごせました。卒業までの残り少ない日々を大切に、お世話になった、クラスの人や先生方へ感謝の気持ちを忘れず過ごしたいです。

三年間を振り返って

三年五組 五十嵐千桃菜

今、改めて三年間の高校生活を振り返ると、入学式を昨日の事のように思い出す事が出来ます。

出会ったばかりの頃は、お互いにまだ知らない事が多く、学校に行くだけでも緊張していたような気がします。

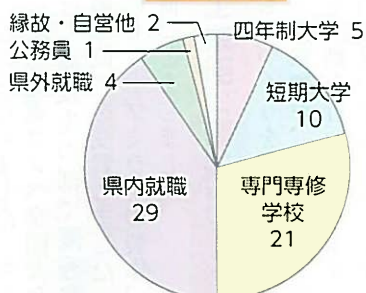
お花見やクラスマッチ、学校祭など様々な学校行事を三年間同じクラスのみんなと過ごす事で「仲間」という思いが強くなりました。

三年間、苦しい事も辛い事もありましたが、みんなで乗り越えて来ました。今では何かも良い思い出です。これから別々の道を歩んで行きますが、私達はずっと変わらない「仲間」です。

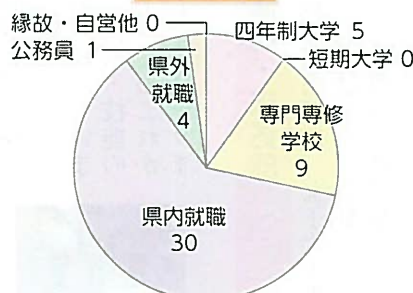


進路状況

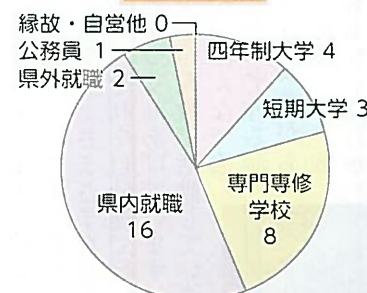
農業科



工業科



商業科



部活動紹介【文化部編】

又新連部

私達又新連部は村山徳内ばやしの魅力伝えることをモットーとし、迫力のある演舞ができるように日々活動しています。演舞を重ねるごとに自分達の課題を見つけ改善し、少しずつ迫力のある良い演舞をすることができました。

来年には、インターハイの開会式に出ることが決まっているので、全国の人に少しでも徳内ばやしの魅力を知らせてもらえようという目標があります。



吹奏楽部

今年度の吹奏楽部は一年生四名、二年生八名、三年生五名の十七名で活動してきました。心身で、真心で、新進で「一音入魂」を合言葉に全員で最高の村産サウンドを作ろう！を活動目標に日々練習に励んでいます。今年の吹奏楽コンクールでは県大会に出場し、銅賞を頂きました。今年度の冬から新体制となった後



輩たちには更なる技術向上を目指し頑張ってもらいたいです。

茶道部

茶道部は、週一回講師の先生を招いてお稽古をしています。昨年は県高校総合文化祭やま・ろぐず祭で御点前を披露しました。作法を身につけるのは難しいですが、日々稽古に励み上達していきたいです。



書道部

書道部は様々な大会に作品を出品するため、自分の作品と真剣に向き合って活動しています。また、本校文化祭では書道パフォーマンスを行いました。普段の活動と一味違った堂々とした作品を部員全員で作りに上げることができました。



美術部

美術部は、「集中して取り組みデッサンの向上と表現力を磨く」という目標のもと、日々デッサンや油彩等の製作活動に取り組んでいます。高総文祭や様々な展覧会に参加し、顧問の先生や他の部員からアドバイスをもらいながら、



ビジネス部

一人一人が上位入賞を目指し活動することができました。ビジネス部は一年生四人、二年生七人の計十一人で活動しています。

活動は、ワープロ大会やビジネス文書検定に向けて、速度練習や文書作成の練習を日々頑張っています。私たちがとって初めての大会では、甘く考えその場の雰囲気になれてしまい、良い結果を出すことができませんでした。次の大会に向けて、更に力をつけ、部員みんなが自己ベストを更新できるように頑張っていきたいと思っています。

家庭部

布小物等の個人製作や調理実習を行っています。日々の活動を生かし、コンテスト応募や検定に挑戦したり、学童保育でのボランティアにも取り組んでいます。一人ひとりが楽しく充実した部活動を送っています。



農業部（農産技術班）

今年度は家畜審査競技会に出場しました。肉用牛の部で団体最優秀賞、乳用牛の部も含めると、出場した選手のほぼ



全員が個人優秀賞を獲得しました。また、東北大会でも入賞することができました。

農業部（グリーンライフ班）

農業部（グリーンライフ）は、平板測量競技を中心に活動し、各種大会に出場しました。六月に県サーベイコンテストと農業クラブの大会に出場し最優秀を獲得し東北・全国大会へと出場することができました。しっかりと練習すれば結果は付いてくると思うので後輩にも頑張ってもらいたいです。

農業部（バイオテクノロジー班）

農業部バイオテクノロジー班では、絶滅危惧植物や地域で栽培されている農作物を研究テーマとして、無菌操作や栽培、野外調査などを行っています。また、これらの成果を地域の様々な場所ですべて発表しています。



工業部（機械班）

工業部機械班は、資格取得やものづくりコンテストへの参加、及び学校に役立つ色々なものづくりをやっています。今年度は、旋盤の切粉飛散防止カバーやドラム缶置き場の小屋製作、風車づ



くりなどを行いました。今年度の風力発電コンペ全国大会では、高校生の部で優秀賞（第2位）を受賞しました。他にもカーブミラーの製作、設置などをしました。

工業部（電子班）

ものづくりを通して各種大会への参加や、科の行事に関わる活動を行っております。専門教科の学習をさらに深めた内容を、四つのグループに分かれて取り組んでいます。技術・技能の向上のためこれからもがんばります。



演劇・放送部

私達演劇部は、女子六人男子二人、計八人で活動しています。練習内容は、発声、ストレッチ、体幹トレーニングなどを行っています。演劇には、演出、キャスト、舞台監督、音響などさまざまな役割があり、それを自分達で行い、演劇をつくりあげています。

少ない人数で活動していますが、みんなで協力し合って作る演劇は達成感があり、最高です。個性あふれる部員がたくさんいて、毎日の部活が楽しいです。



後期部活動結果報告

男子ハンドボール部

【地区】第2位

男子団体 優勝 県大会出場
男子個人 シングル 2位 伊藤 征樹
男子個人 ダブルス 優勝 伊藤 征樹・國井 凱生

バスケットボール

【地区】第3位

【柔道】

【地区】第2位

【男子団体】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

【男子個人】

1 km タイムトライアル 第1位 佐藤 謙士郎
ケイリン 第2位 佐藤 謙士郎
スクラッチ 第3位 佐藤 謙士郎
500 m タイムトライアル 第1位 菅井 芽生
女子個人 シングル 第2位 菅井 芽生
女子個人 ダブルス 第1位 菅井 芽生
少年・ロードレース 第2位 西塔 愛良
少年・24 km ポイントレース 第3位 西塔 愛良

吹奏楽部

【県】団体男子 最優秀賞

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

【吹奏楽部】

村産ギャラリー



んだにゃー祭り



市役所との意見交換会



東北新人陸上



J A 小論文授賞式



WRO 山形県大会

むらさみフェア

11月26日、村山市産業プラザにて「第2回むらさみフェア」を開催しました。各学科の学習内容の展示・実演に加え、今年度は学習活動や海外研修等の成果発表も行い、より充実したものとなりました。中でも、体験コーナーは子供から大人まで幅広い年代の方々に楽しんでもらえたようです。



流通ビジネス科



機械科



農業クラブ



農業環境科



農業経営科



電子情報科



電子情報科

あとがき
平成二十八年度第六号「むらさん」を発行する事が出来ました。今回は海外フロンティア・三年生の思い出・文化部紹介を中心にしました。お忙しい中、原稿依頼を引き受けて下さった皆様方、ありがとうございました。卒業生、村産生徒のさらなる活躍を期待いたします。

PTA広報委員前期
第六号のメンバー
広報委員長 東海林 伸太郎
高橋 賢治 高橋 重義
伊藤 高樹 佐々木 哲也
矢作 幸雄 米澤 保
加藤 和也 佐藤 清次
淀川 雄一